

Trimble RealWorks Ver2026.10 アップデート一覧

<新機能・改良項目>

項目	機能	機能概要
新機能	TRCPSに公開	点群、パノラマ画像、アノテーションを ポイントクラウドビュー（TRCPS）へ送信する機能を追加しました。送信されたアノテーションは、Trimble Connect内でBCFTピックに変換されます。
新機能	反射の自動セグメント化	選択した点群から、窓の反射などから生成された点群を自動的に分類し、除去できる機能を追加しました。
新機能	エンティティ名の変更	ワークスペースウィンドウで選択した複数のオブジェクトに対して、接頭辞や接尾辞を設定し、一括で名前を変更できるようになりました。 選択後に右クリックし、「エンティティ名の変更」を使用します。
改良	TDXインポート	Trimble X7 および X9 で取得したスキャンに対し、点群密度を活用してノイズを低減する機能を追加しました。
改良	登録の調整	ターゲット、地形点、および点群を使用したレジストレーションの再調整を、1 回の操作で実行できるようになりました。
改良	アノテーション	特定の視点（現在のカメラ位置、ズーム、向き）をアノテーションとして保存できる「キャプチャ」機能を追加しました。ワークスペースからアノテーションを選択し、「ビューポイントへ移動」をクリックすると保存した視点を即座に表示します。
改良	アノテーション	アノテーションに、現在の 3D ビューを画像として添付できる機能を追加しました。3D ビューのスクリーンショットをキャプチャして、そのままアノテーションに添付できます。
改良	ターゲットベースの合成	距離を指定し、スキャン間の登録ターゲットを自動的にマッチングする「近接で一致」機能を追加しました。
改良	サポートOS	Microsoftのサポート終了に伴い、TRWの動作環境としてWindow10のサポートを終了しました。

<修正項目>

項目	機能	機能概要
修正	モデルクラウド位置合わせ	ツールを開いた際にオブジェクト間の距離が離れすぎている場合、自動的に近づけるよう改善しました。
修正	登録の調整	リンク作成ワークフローを改善しました。これにより、複数ステーションを一括選択して、選択範囲全体にリンクを自動生成できるようになりました。
修正	登録の調整	大規模プロジェクトで位置合わせグラフを表示する際のパフォーマンスを改善しました。
修正	インポートと登録	複数の問題を引き起こしていたため、「インポートと登録」でのグループ名変更を無効化しました。
修正	ターゲット分析ツール	TZF データが存在する場合でも、3Dビューから直接 3D 点を取得できるようになりました。
修正	ファイル	Windows における Trimble RealWorks（TRW）ファイルの関連付けの問題を修正しました。
修正	RMX サポート	大文字表記の .RMX ファイル拡張子を RealWorks が正しく認識し、読み取れるようになりました。

Trimble RealWorks Ver2026.10 アップデート一覧

<修正項目>

項目	機能	機能概要
修正	プロジェクトの読み込み	既存プロジェクトを開く際に、まれに発生していたクラッシュを修正しました。
修正	色変更	フォルダーに対して「色の変更」コマンドを適用した際、フォルダー内の点群やジオメトリの色が更新されない問題を修正しました。
修正	オプション設定	ユーザー設定における 小数点以下の表示桁数のデフォルト値を 3 桁に変更しました。
修正	合成ワークフロー	合成プロセス中の UI 要素を改善し、分かりやすさを向上させました。
修正	ターゲットベース登録	「ターゲットベース誤差」チェックを更新し、より正確なフィードバックが得られるようになりました。

2026年2月

株式会社ニコン・トリンブル